

# 7月

## フルーツミックス うんどうあそび編

### 今月のねらい

- ◆みかん組 プール遊びを通して水に慣れる  
脱いだ服の始末をする
- ◆ばなな組 身だしなみを意識する
- ◆ぶどう組 鏡を見て、身だしなみを整える

### 3歳児 みかん組



明日はうんどうあそびの日です！とサークルタイムで話す「たのしみー♪」と毎週楽しみにしている、みかん組の子どもたち。保育者や体育指導の先生と一緒に、平均台や、ボールに触れ、体をたくさん動かしています。お兄ちゃん、お姉ちゃんの姿に日々刺激を受け、戸外遊びの時間では、なわとびでプルー回しを真似してみたい、ボールを使って、保育者と転がしながら、キャッチボールをしてみたいと、自分の体をうまくコントロールしながら、体幹が日々身につけてきているようです。

幼児期において、異年齢児との関わりを多く持つことで、社会性への育みに繋がります。「こんな風になりたい！」という気持ちから、子ども達の成長にもなりますね。

### 4歳児 ばなな組



ばなな組になり、朝の継続運動の時間に楽しみにしていたなわとびカードが増えました。ゴールのごほうびシールを目指して、「せんせい、かぞえて〜」と毎日頑張っている子ども達です。前跳びのコツを掴み始め、ひっかかって諦めずに頑張りが続いている姿がたくさん見られます。

うんどうあそびでは、グリーンテラスにある、うんていや鉄棒、のぼりぼうを行っています。自分の体を腕で支え、交互に腕を出して体を前進させる「うんてい」は脳を刺激し、知性を伸ばす良い方法と言われています。

このように、継続する力・身体的な向上への育ちにもつながるよう配慮しています。



### レッツ！！ダンス♪

雨の日は、外で身体を動かさない分、室内で、音楽に合わせて、保育者の動きを真似ながら、体を動かしています。「きょうはダンスあるのかな〜」と雨の日ならではの特別感も、子どもたちにとっては楽しみなようです。

活動内容が変わるごとに、気持ちの切り替えを図ります。友だちと一緒に身体を動かす楽しさを感じながら、社会性の育ちにもつながるよう配慮しています。

### 5歳児 ぶどう組



朝の継続運動の時間から、なわとびの練習を頑張っている子どもたち。

「運動会はどんな曲でするのかな〜」と、早くも10月の運動会が待ち遠しいようです。

(月)~(水)は、ぶどう組だけで、9:30~スカイテラスで20分ほど、なわとびやボールを使って体をたくさん動かしています。また、うんどうあそびでの、鉄棒、うんてい、のぼりぼうでは指先、腕の力を使って、日々取り組んでいます。

最近まで、登り棒をてっぺんまで登れなかった子が、朝の継続運動の時間で練習を重ね、うんどうあそびで力を発揮することができたエピソードがありました。

運動を通して、頑張りが続いている大切さを子どもたちに伝えていこうと思います。